

2022年2月22日

LUMIX初の5.7K 60p、4K 120p、Apple ProRes 422 HQなど多彩な記録モードを実現
デジタルカメラ LUMIX DC-GH6 発売
 クリエイターの創造力に応える、新世代マイクロフォーサーズ一眼

DC-GH6L 交換レンズ「LEICA DG VARIO-ELMARIT 12-60mm / F2.8-4.0 ASPH. / POWER O.I.S.」装着時



LUMIX ミラーレス一眼カメラ (12-60mm F2.8-4.0標準ズームレンズ付属) 「DC-GH6L」
 (ボディ) 「DC-GH6」
 (2022年2月 パナソニック)

品名	デジタル一眼カメラ	
品番	DC-GH6L	DC-GH6
キット名称	Lキット(標準ズームレンズ付属)	ボディ
メーカー希望小売価格	オープン価格	
発売日	3月25日	

パナソニック株式会社は、クリエイターの創造性に応える表現力を実現したミラーレス一眼カメラ LUMIX「DC-GH6」を3月25日より発売します。

当社LUMIX GHシリーズは、2009年の発売以降、ユーザーのニーズに応える進化を続け、今では映像制作の現場で活用いただける撮影性能・機動力・堅牢性を備えたモデルとして、多くのクリエイターに支持されています。近年、インターネット通信の高速化を背景とした動画需要の急増に伴い、動画コンテンツを少数で制作するクリエイターが増加する中、機動性に優れたミラーレス一眼カメラの映像クオリティのさらなる向上が求められています。

本製品は、新開発の25.2M Live MOSセンサーと演算処理速度が約2倍(※1)に高速化した新世代ヴィーナスエンジンを搭載し、解像感・高速性能・ダイナミックレンジの向上を実現しました。LUMIX初の5.7K 60pの高解像動画記録や、4K 120p/FHD 240pのハイフレームレート撮影やFHDで最大300 fpsから生成できる多彩なスローモーション表現、明暗差の大きなシーンでも高い階調性能を発揮するダイナミックレンジブースト(※2)により、映像表現の選択肢を大幅に広げます。Cinema4K 60p記録では、新たに4:2:2 10 bit最大800Mbpsの内部記録(※3)に対応し、放熱構造の進化により記録時間無制限(※4)で撮影できます。さらにLUMIXとして初めて映像業界標準のコーデックであるApple ProRes 422 HQの内部記録(※3)に対応し、撮影現場からポストプロダクションのワークフローまでを見据えた多彩な動画記録フォーマットを

搭載することで、クリエイターが求めるハイクオリティな映像表現を実現します。また手ブレ補正システムDual I.S. 2は、LUMIX Gシリーズ最高の7.5段(※5)へ進化し、手持ち撮影を強力にサポートします。

当社は、映像表現を追究し、高度な映像制作を行うクリエイターに応える新時代のミラーレス一眼として本製品を提案します。

<主な特長>

1. イメージセンサー、画像処理エンジンを新開発し、革新的な映像表現を実現

- ・5.7Kの高解像性能と最大300 fpsの高速性能を持つ新開発25.2M Live MOSセンサーと高ビットレート動画を高速演算処理する新世代ヴェーナスエンジンを搭載
- ・明暗差の大きなシーンで高い階調性能を発揮するダイナミックレンジブースト(※2) (13+ストップ V-Log)

2. 映像制作現場のニーズに応える多彩な動画記録フォーマットに対応

- ・LUMIX初、5.7K 60p 10 bit記録、4K 120p 10 bit記録や、Cinema4K 60p 4:2:2 10 bitでの動画記録時間無制限(※4)、FHD 240p 10 bit記録のHFR、FHD 300 fps 10 bit記録のVFRなど、多彩な動画記録フォーマットを搭載
- ・LUMIX初、5.7K 30p Apple ProRes 422 HQの内部記録(※3)を実現

3. クリエイターをアシストする機動力と信頼性

※1:フルサイズミラーレス一眼DC-S1Hと比較して。

※2:クリエイティブ動画モード時、60 fps以下の動画撮影時、ISO800-12800 (V-LogおよびHLG時はISO2000-12800)において使用可能。

※3:CFexpressカード使用時。

※4:動作保証環境下において。バッテリー使用時。記録時間はバッテリーと記録メディアの容量に依存します。

※5:CIPA規格準拠。Yaw/Pitch方向:焦点距離 f=140 mm (35 mm判換算 f=280 mm) 、H-FS14140装着時。

【お問い合わせ先】

LUMIX・ムービーご相談窓口

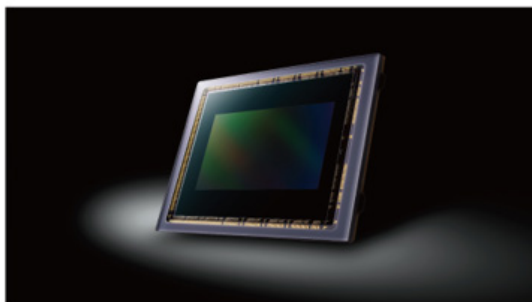
フリーダイヤル 0120-878-638 (受付9時~18時)

【特長】

1. イメージセンサー、画像処理エンジンを新開発し、革新的な映像表現を実現

●5.7Kの高解像性能と最大300 fpsの高速性能を持つ新開発25.2M Live MOSセンサー

新開発の有効画素数 2521万画素 Live MOSセンサーを搭載。高い解像性能を引き出すローパスフィルターレス設計で、被写体の細部まで精緻に描写します。従来機 (DC-GH5) に比べて、ピクセル数を約20%以上アップして高画素化しながらも、飽和性能を向上させ、なめらかで階調豊かな写真・映像撮影を実現。ISO感度もISO100から設定可能となり、より実用的な感度領域で撮影できます。動画撮影においては、高画素・高解像な5.7K 60p記録に対応。高速読み出し性能を活かし、ローリングシャッター歪み現象を抑制します。また4K 120p記録、FHD 240p記録のハイフレームレート撮影やFHDで最大300 fpsのVFR撮影など、ハイスピード撮影機能を大幅に強化しました。



●V-Log/V-Gamut

LUMIXのマイクロフォーサーズ機として初めてV-Log/V-Gamutを搭載しました。Log撮影において、暗部からハイライト部分まできめ細かに描写する広いダイナミックレンジと豊かな階調、広色域で美しい映像表現を可能にします。V-Log撮影時は、LUT適用後の映像をファインダーやモニターに表示する「V-Logビューアシスト」を搭載しており、仕上がり時のルックを確認することができます。V-Logに対応したデジタル一眼カメラLUMIX Sシリーズをはじめ、当社製デジタルシネマカメラVARICAMシリーズやV-Log Lに対応したデジタル一眼カメラLUMIX Gシリーズで記録した動画と組み合わせたい場合も、ポストプロダクションにおいて一貫した絵作りの映像で編集を行うことができます。

●ダイナミックレンジブースト(※2)

イメージセンサーから出力される、「低ISO回路」から生成する飽和優先の画像と、「高ISO回路」から生成する低ノイズ優先の画像の2つを1画素ごとに光量に応じた合成比で合成することで、低ノイズと高飽和の特性を持った階調豊かでなめらかなHDR映像を実現するダイナミックレンジブースト(※2)を搭載しました。V-Log撮影時にダイナミックレンジブースト(※2)機能をオンにすると、LUMIXのマイクロフォーサーズ機として最大となる13+ストップのダイナミックレンジを実現します。画素ピッチの小さい高画素なマイクロフォーサーズ機でありながら、屋内の間接光と屋外の太陽光が映り込む明暗差の大きなシーンなどでも、白トビや黒つぶれを抑えた階調の広い映像を記録できます。



●新世代ヴェーナスエンジン

処理能力が約2倍(※1)に向上した新世代のヴェーナスエンジンを採用。25.2M Live MOSセンサーから出力される高画素の映像データを高速演算処理し、S/Nの向上も実現します。AF性能においても、演算処理の高速化とAFアルゴリズムの改善により、被写体の検出性能が従来比約3倍と大幅に向上し、高精度なAFを実現します。動画の演算処理性能も高く、高解像な5.7K 60p記録やハイフレームレートの4K 120p記録などのハイクオリティな動画を高速に処理します。処理性能の向上により、LUMIXとして初めて低圧縮で高画質・高ビットレートな動画コーデック「Apple ProRes 422 HQ」の内部記録(※3)も実現しました。



●画質の進化

新世代のヴェーナスエンジンに搭載された、進化したディテール処理やノイズリダクションにより、動画・静止画において、解像性能・高感度性能・色再現性に優れた処理性能を発揮します。

・新インテリジェントディテール

自然な輪郭を再現するため、被写体の特徴をより細かくとらえて、画像のフラット/ディテール/エッジ部分の領域を精緻に判別。エッジ補正処理と組み合わせながら高い解像感と立体描写を実現します。

・新2Dノイズリダクション

静止画において、色ノイズの抑制と輝度ノイズの粒状性を向上。暗所などの高感度撮影でノイズとディテールのにじみを抑えて、より自然で立体感のある描写を実現します。

・高性能3Dノイズリダクション

動画撮影時に、動体検出時の静止部と動部の判別能力を大きく向上。残像を抑えながら、ノイズ除去効果をバランスよく実現。高感度時の動画画質を向上させます。

2. 映像制作現場のニーズに応える多彩な動画記録フォーマットに対応

●5.7Kからのオーバーサンプリングによる高い解像感の4K動画記録

高解像性能の新開発25.2M Live MOSセンサーにより、5.7Kからオーバーサンプリングした高い解像感のCinema4Kや4Kの動画記録が可能です。

●Cinema4K 60p 4:2:2 10 bit 動画記録時間無制限(※4)

高い解像感のCinema4K(4096×2160)動画記録が可能で、外部レコーダーを使用せずに60p 4:2:2 10 bitの動画をカメラ本体で時間無制限記録(※4)できるので、機動性とクオリティが求められる制作現場においても、高画質な動画記録と長時間撮影を両立し、効率的な取り回しを実現します。

●高解像でハイフレームレートな4K 120p記録

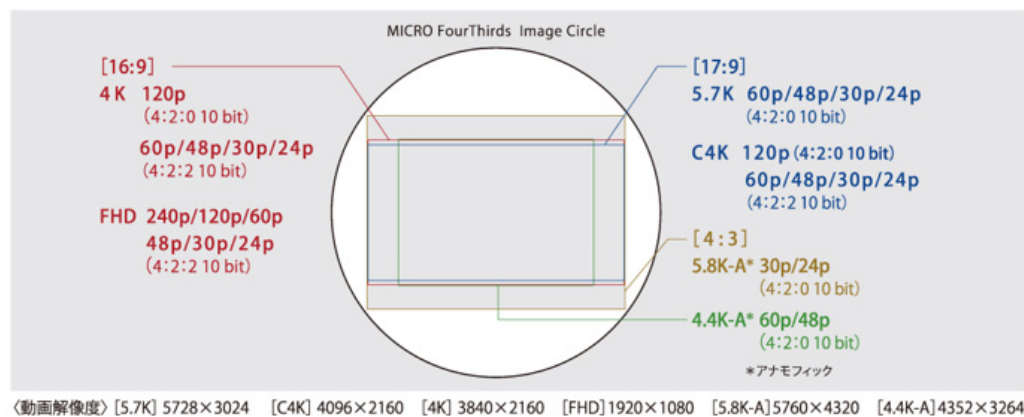
ノンリニア編集時、ソフトウェア上でフレームレートを変換してスローモーションを効果的に反映できるハイフレームレートの記録モードを搭載し、映像制作のトレンドである高解像なスローモーション表現を実現する4K 120p記録が可能です。4Kでありながら、最大で5倍のなめらかなスローモーション効果を演出することができるので、映像表現の幅が広がります。カラーグレーディングに有利な10 bitでの記録が可能なので、スローモーションをより印象的に演出することが可能です。4K 120pをダイレクトに記録するHFR(ハイフレームレート)撮影と、4K 120 fpsでスキャンした映像を任意のフレームレートにカメラ内で変換して記録するVFR(バリエブルフレームレート)の両方に対応しており、用途に応じて使い分けすることができます。

●FHD 240p 10 bit記録が可能なHFR(ハイフレームレート)やFHD最大300 fpsのVFR(バリエブルフレームレート)で、多彩なスローモーション動画記録

HFR(ハイフレームレート)においては、FHDで240p 10 bit記録を実現し、映像に緩急をつけるスピードランプエフェクトなどの映像表現を可能にします。AF(※6)を使用した音声付きの記録を行うことで、音声付きのスローモーション動画を仕上げるすることができます。また、カメラ内で任意のフレームレートに変換して記録することが可能なVFR(バリエブルフレームレート)も搭載。1 fpsのクイックモーションやFHDで最大300 fps 10 bit記録によるスーパースローの世界を表現できます。

※6:AF連続動作は、120pを超える200p、240pHFR撮影では使用できません。(1点AFのみ、AFSの動作になります)。60pを超える100p、120pHFR撮影では、自動認識が使用できません。

■クロップレスと10bit記録を実現する多彩な動画記録フォーマット



●高解像5.7K 60p 10 bit記録や5.8Kアナモフィックなどの多彩な動画記録フォーマット

4Kを超える高解像な5.7K 60p 10 bit記録や5.8K 30pアナモフィック記録、映像制作で多く活用されているCinema4K 60p 10 bit記録、4K 60p 10 bit記録など多様な映像制作の用途、効率的なポストプロダクションへのニーズに応えるための幅広い動画記録フォーマットを搭載しました。動画記録形式においても、プロの現場で使用される編集耐性に強いMOVや汎用性が高く手軽なMP4で動画記録できます。

■ [動画記録フォーマット(抜粋)] MOV システム周波数: 59.94Hz(NTSC)

動画画質	フレームレート	ビットレート	サンプリング	圧縮	コーデック	音声		
5.7K (5728×3024)	59.94p	300Mbps	4:2:0,10bit	LongGOP	H.265 / HEVC	LPCM		
	47.95p							
	29.97p	200Mbps						
	23.98p							
119.88p	300Mbps	4:2:2,10bit					ALL-Intra	H.264 / MPEG-4 AVC
59.94p	800Mbps							
47.95p								
29.97p	400Mbps							
23.98p								
4K (3840×2160)	119.88p	300Mbps	4:2:0,10bit	LongGOP	H.265 / HEVC			
	59.94p	800Mbps	4:2:2,10bit	ALL-Intra	H.264 / MPEG-4 AVC			
	47.95p							
	29.97p	400Mbps						
23.98p								

●LUMIX初、5.7K 30p Apple ProRes 422 HQ内部記録(※3)

映像業界標準でプロ仕様のコーデック「ProRes 422 HQ/ProRes 422」を、CFexpressカードを使用して内部記録することが可能です。高品質・低圧縮で、高度なグレーディングやレンダリングに適したノンリニア編集用の中間コーデックProRes動画を内部記録(※3)することで、撮影機材だけでなく、撮影からポストプロダクションまでの制作ワークフローを効率化することができます。

■ [ProRes 422 HQ / ProRes 422 内部記録] (CFexpressカード使用時)

動画画質	システム周波数	フレームレート	ビットレート	音声
5.7K (5728×3024)	59.94Hz (NTSC)	29.97p	1.9 Gbps (ProRes 422 HQ) / 1.3 Gbps (ProRes 422)	LPCM
		23.98p	1.5 Gbps (ProRes 422 HQ) / 1.0 Gbps (ProRes 422)	
	24.00Hz (CINEMA)	24.00p	1.5 Gbps (ProRes 422 HQ) / 1.0 Gbps (ProRes 422)	

●充実の撮影アシスト機能

フルサイズミラーレス一眼カメラ「DC-S1H」から様々な撮影アシスト機能を継承しました。

- ・撮影画面に記録中であることを示す、「動画記録中の赤枠表示」
- ・撮影中に完成形の画角をイメージできる、「フレーム表示(カスタム可)」
- ・動画撮影に便利で豊富なアシスト機能
ゼブラパターン/シンクロスキャン/ヒストグラム表示/カラーバー表示/WFM/
ベクトルスコープ表示/スポット輝度メーター/輝度レベル設定/タイムコード(TC IN/OUT)

また、新たに下記のアシスト機能を追加搭載しています。

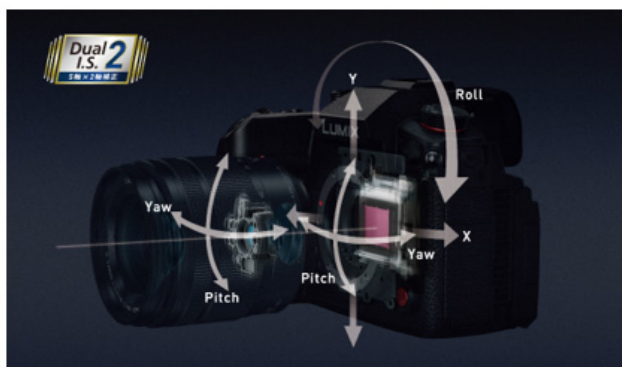
- ・セーフティーゾーンマーカー表示
- ・センターマーカー(大きさ・パターン変更可)
- ・動画記録ライブビュー拡大表示(AF/MF時とも使用可。ただし、HFR/VFRを除く)
- ・撮影中のケルビン(色温度)表示
- ・V-Logビューアシストにおいて、「.cube」形式のLUTファイルの読み込みに対応

3. クリエイターをアシストする機動力と信頼性

●手持ち撮影で活躍する7.5段(※5) (※7)の手ブレ補正システム B.I.S./Dual I.S. 2

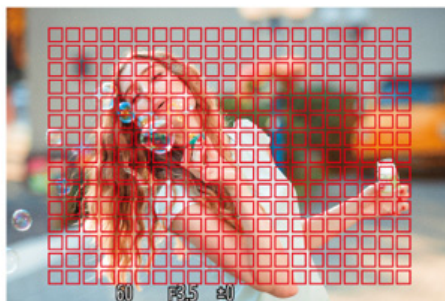
カメラボディに搭載のボディ内手ブレ補正 (B.I.S.) は、シャッター速度7.5段分(※7)の補正性能を実現しました。レンズ内手ブレ補正 (O.I.S.) と連動して制御する「Dual I.S. 2」により、中望遠から望遠域の撮影時においてもシャッター速度7.5段分(※5)の補正を確保し、手持ち撮影を強力にサポートします。また最新の動画用アルゴリズムの採用により、パンやチルトなどの動きと手ブレを高精度に判別し、自然で高品位な映像撮影が可能です。

※7: CIPA規格準拠。Yaw/Pitch方向: 焦点距離 $f=60$ mm (35 mm判換算 $f=120$ mm)、H-ES12060使用時。



●315点フルエリアAF

AFエリアは、従来機 (DC-GH5) の225点から315点へ拡張。カバーエリアも大幅に広がり、動体へのフォーカス精度も向上し、柔軟なピント合わせが可能になります。



●315点の全測距点を表示したイメージです。

●リアルタイム認識AF(※8)

新世代エンジンと自動認識アルゴリズムの進化によりAF処理が高速化、人体へのAF速度・追従性能が大幅に向上しました。「顔・瞳認識」に加え、後ろ向きの人物の頭部をとらえる「頭部認識」、遠く小さな被写体全体をとらえる「人体認識」の精度も上がり、さらに画角による撮影意図をカメラが自動判別して、背景抜けを抑えながらフォーカスし続けます。AFモードと自動認識を組み合わせた設定では、特定エリアに自動認識を適用できるので意図通りのAFを実現します。また、新たに「フォーカスリミッター」を搭載し、任意でAFの動作範囲を制限することでAFの合焦スピードが上がり、背景抜けや手前の障害物にピントが合うミスショットも抑制できます。

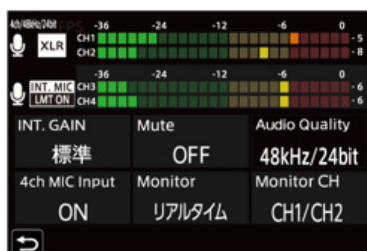
※8: 60pを超える100p、120pHFR撮影では、自動認識が使用できません。

●高ビットレート動画の内部記録が可能なCFexpressカードとSDメモリーカードのダブルスロット

5.7K 30pのProRes 422 HQやCinema4K 60p ALL-Intra記録などの800Mbps以上の高ビットレート動画の内部記録は、CFexpressカード (Type B) に対応。600Mbps以下のビットレートの内部記録は、CFexpressカードとSDカード両方に対応します。また600Mbps以下のビットレートでは、CFexpressカードとSDカードの2枚のカードを使用した [リレー記録] [バックアップ記録] [振り分け記録] など撮影意図に適した設定が可能です。

●XLRマイクと内蔵マイクを活用しての4chマイク入力による音声収録

MOVやProResで動画記録する場合、XLRマイクロホンアダプター（別売）と内蔵マイクや外部マイクを使った、24 bitでの4チャンネル音声収録が可能。XLRマイクの音声はCH1とCH2に、内蔵マイクや外部マイクの音声はCH3とCH4に記録されるので、インタビューの音声と環境音の同録やバックアップ収録など幅広い用途で活躍します。またXLRマイクロホンアダプターを使えば、96 kHz/24 bitの音声収録も可能です。



●高輝度約184万ドットのチルトフリーアングル液晶モニター

背面モニターは、高輝度約184万ドットの3.0型タッチパネル液晶モニターを採用。フルサイズミラーレス一眼のDC-S1Hでも採用しているチルトフリーアングル機構を採用しました。チルトとフリーアングルをそれぞれ単独で使用することに加え、チルトとフリーアングルを組み合わせることで、本体にHDMIケーブル・USBケーブルを挿した状態でもモニターがケーブル類に干渉せずに撮影することが可能です。

●ファインダーと背面モニターの同時表示

インタビューなどの対面撮影において、撮影者はファインダー上で確認しながら撮影すると同時に、被撮影者も反転した背面モニターで撮影状況を確認することができます。

●長時間の動画記録を可能にする放熱構造

高精度の放熱シミュレーションを繰り返すことにより、ファン搭載の効果を最大限に発揮する放熱構造を開発しました。動作保証温度内における長時間の動画記録を実現します。長時間撮影を可能にすることで、ノーカットのドキュメンタリー撮影や、星空・夜景のタイムラプス撮影、ネイチャー系の長時間撮影など、プロの撮影現場の信頼に応えます。



●LUMIX Gシリーズレンズ フォーカスリングのリニア／ノンリニア設定

LUMIX Gシリーズの対応レンズを装着すれば、フォーカスリング操作の回転速度に対して移動量可変でピントを移動する「ノンリニア方式」か、回転量に対して移動量固定でピントを移動する「リニア方式」に切り替えることができます。加えて、リニア方式においては、任意の回転角を選択することができ、撮影者の意図に沿ったピント送りをサポートします。リニア／ノンリニア設定は、対応するレンズのファームウェアアップデートが必要です。

【ファームウェア 2022年3月1日公開予定】

対応レンズ:H-NS043/H-X012/H-X015

【ファームウェア公開済み】

対応レンズ:H-E08018/H-X1025/H-X2550/H-ES12060/H-ES50200/H-RS100400/H-XA025/H-ES200/H-HSA12035/H-FS12060/H-HSA35100/H-FSA45200/H-FSA100300

ファームウェアアップデートは、下記ページをご覧ください。

<https://panasonic.jp/support/dsc/>

【上記以外の主な特長】

- 新たに手持ち撮影に対応した、約1億画素の「手持ちハイレゾモード」
- 「約14コマ/秒の高速連写(※9) (メカシャッターAFS/MF設定時)」
- 「約75コマ/秒の超高速連写(※9) (電子シャッターAFS/MF設定時)」
- 露出平滑化により、夕暮れなどの美しい4K撮影が可能な「インターバル撮影」
- 迅速な撮影に対応するボタンレイアウト (3連ボタン、ジョイスティック、サブ動画記録ボタンなど)
- 撮影中・待機中を確認できる、2基の「タリーランプ」
- フラッシュシנקロ端子から、同梱ケーブルでタイムコード同期が取れる「TC IN/OUT」
- USB3.2 Type-Cによる給電／充電 (USB Power Delivery対応) が可能
- 屋外撮影での視認性を確保できる「約368万ドットOLED ライブビューファインダー」
- 屋外やフィールド撮影に対応する「防塵・防滴仕様(※10)」
- 寒冷地でも対応するマイナス10℃「耐低温設計(※11)」

※9: 連写撮影速度は、使用レンズ、絞り、シャッター速度などの諸条件によって、低下することがあります。

※10: 当社製防塵・防滴対応レンズ装着時。防塵・防滴に配慮した構造になっていますが、ほこりや水滴の侵入を完全に防ぐものではありません。

※11: 当社製のマイナス10℃耐低温設計のレンズ装着時。

- DC-GH6の詳細な仕様は、WEBサイトをご覧ください。

https://panasonic.jp/dc/products/g_series/gh6/spec.html

- ・マイクロフォーサーズ™及びマイクロフォーサーズロゴマークはOMデジタルソリューションズ(株)の日本・米国・EU・その他各国の商標または登録商標です。
- ・Apple、ProResは、米国Apple Inc.の米国、および各国における商標、または登録商標です。
- ・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- ・“Wi-Fi CERTIFIED™”ロゴは、“Wi-Fi Alliance®”の認証マークです。
“Wi-Fi Protected Setup™”、“WPA™”、“WPA2™”、“WPA3™”は“Wi-Fi Alliance®”の商標です。
- ・CFexpress Ver2.0 Type Bは、CompactFlash Associationの商標です。
- ・SDXCロゴはSD-3C,LLCの商標です。
- ・HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または、登録商標です。
- ・スマートフォン／タブレットでの操作には専用アプリ「LUMIX Sync」をスマートフォン／タブレットにインストールする必要があります。対応OS (2022年2月現在)
Android™用: Android7.0以上 (Bluetooth機能は、Android7.0以上で、Bluetooth 4.0以上搭載が必要。但し、Bluetooth Low Energy 非対応の一部の機種を除く)
iPhone用: iOS12以上
- ・スマートフォン／タブレット専用アプリ「LUMIX Sync」はパナソニック株式会社の提供する、Wi-Fi搭載LUMIXから送信された写真や動画を受信したり、リモート操作をしたりするアプリケーションです。
- ・「LUMIX Sync」(無料)は「Google Play™」または「App Store」より入手することができます。
- ・AndroidおよびGoogle Playは、Google LLCの商標または登録商標です。
- ・App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- ・その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。